

9/10

工事の安全を祈願

日南町TOWNS-NET光化工事（第1期）の安全祈願祭が㈱中電工日南町現場事務所で行われました。神事は丸山悟副町長や山本芳昭議長をはじめ、工事を行う㈱中電工などの工事関係者など約20名が参列して行われ、霞神社の伊田和宣宮司が工事の安全を祈願しました。丸山副町長は「日南町を都会並みの通信環境にするため、安全を最優先で工事を進めて頂きたい。」とあいさつしました。



9/5

町内企業が健康に関する情報交換会

働き盛り世代の健康づくり情報交換会が、町健康福祉センター研修室で行われました。情報交換会は、サフタ建設㈱、㈱オロチ、日南福祉会の町内事業所と県福祉保健局や役場職員が参加して行われ、町から各課対抗健康づくり作戦の報告や各事業所の検診実施状況や健康づくりについて意見交換を行いました。町では今後、健康づくりの取り組みを町内に広げていくことにしています。



9/29

今年は風水害を想定して行われました

町総合防災訓練が、昨年の発生した7月豪雨、台風24号での風水害を想定して行われ、町や各地域、町消防団、江府消防署生山出張所、黒坂警察署など16機関が参加しました。訓練では、町内全域に避難勧告が発令され、町災害対策本部のほか指定避難所や各地域の災害対策本部が開設された状況下での関係機関との連携体制の明確化や円滑化を図りました。



9/18

自衛消防団に可搬ポンプを委託

宮内自衛消防団（青砥万義団長）と湯河自衛消防団（山浦裕幸団長）への可搬ポンプ管理委託式が、役場庁議室で行われました。委託式では、始めに中村町長から委託状が両団長に手渡され、その後役場庁舎横の車庫でポンプの操作説明が行われました。参加した両自衛消防団の団員は、質問をしながら新しいポンプの操作方法を熱心に学んでいました。



10/7

農業分野での今後の活躍に期待

令和元年度鳥取県優秀経営農林水産業者等表彰式典が知事公邸にて執り行われました。本町からは神福の山本昌樹さんが未来を担う青年農林水産業者として表彰されました。山本さんは平成26年に妻子とともにUターンし、認定農業者の父から2年間農業を学び、平成29年に父の経営を継承し農業法人の代表取締役役に就任しました。鳥取県特別栽培農産物の認証を受け、こだわりのコシヒカリを生産し直接販売しています。地域内外の農家が高齢化して離農される中、農地管理の受け皿として利用集積を進めています。高齢化率が約45%の福栄地域にとって、若手経営者の担い手として地域での活躍が期待されます。

